1B21 クイックマニュアル
はじめにお読みください

この時計はソーラー駆動の電波修正ウオッチです。
・光を「電気エネルギー」に換え、時計を動かしています。
・時刻情報をのせた電波を受信することにより、正しい時刻を表示します。
（日本、中国、アメリカ、ドイツの電波を受信することができます。）

全国共通フリーダイヤル　0120-612-911

お客様相談室
〒100-0005　東京都千代田区丸の内3-1-1 国際ビル
〒550-0013　大阪府大阪市西区新町 1-4-24
大阪四ツ橋新町ビルディング

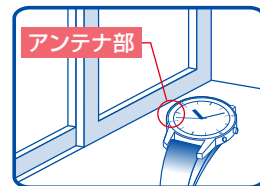
セイコーウオッチ株式会社
本社　〒105-8467　東京都港区虎ノ門2-8-10
http://www.seiko-watch.co.jp

1 ご使用にあたって

■ 充電を心がけましょう

・光のあたるところに置く・保管するなど日常的に十分な充電を心がけましょう。

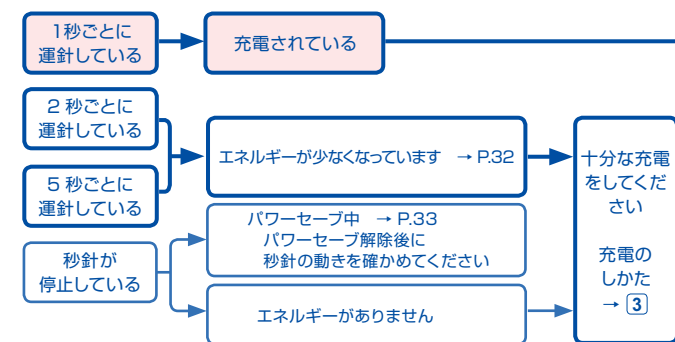
■ 電波を受信しやすくするために

・窓際など電波を受信しやすい場所に置いてください。
アンテナは8時位置にあります。
アンテナ部を窓の外や送信所の方向に向けると、より受信しやすくなります。
※ 送信所の場所　→ 6 受信範囲のめやす

・受信中は動かさないでください。
安定した状態で電波を受信するために受信中は、時計の向きを変えたり、傾けたりなどせずに、静止した状態にしてください。
※ 電波の状況により最長 12 分かかります。

2 ご使用の前に　取扱説明書 P.16

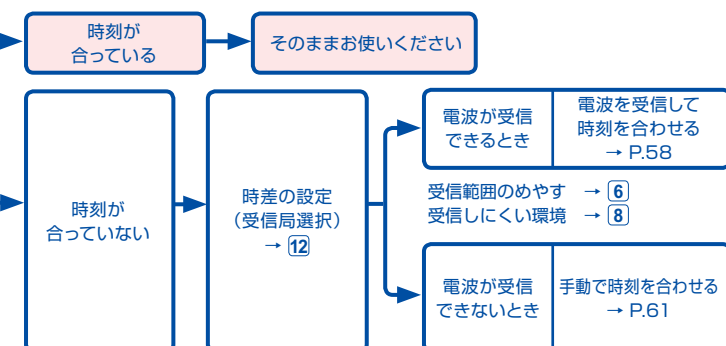
① エネルギー残量を確認する

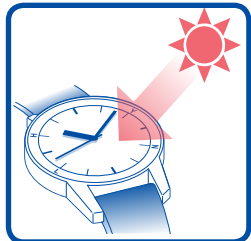
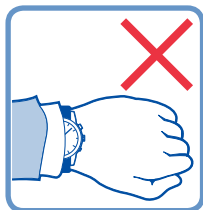
秒針の動きを確認して、エネルギーが不足しているときは充電をしてください。

- 1秒ごとに運針している → 充電されている → ② 時刻を確認する へ
- 2秒ごとに運針している／5秒ごとに運針している → エネルギーが少なくなっています　→ P.32 → 十分な充電をしてください　充電のしかた → 3
- 秒針が停止している → パワーセーブ中　→ P.33　パワーセーブ解除後に秒針の動きを確かめてください
- 秒針が停止している → エネルギーがありません → 十分な充電をしてください　充電のしかた → 3

※ 充電をしても1秒運針にならないとき　→ こんなときは：充電　P.68

② 時刻を確認する

※ この時計は、りゅうずを回しても針が動きません。
時刻を修正するときは、下記のページを参照してください。

- 時刻が合っている → そのままお使いください
- 時刻が合っていない → 時差の設定（受信局選択） → 12
  - 電波が受信できるとき → 電波を受信して時刻を合わせる → P.58
  - 受信範囲のめやす　→ 6
  - 受信しにくい環境　→ 8
  - 電波が受信できないとき → 手動で時刻を合わせる → P.61

3 充電のしかた　取扱説明書 P.30

文字板に光をあてて充電してください。

快適にご使用いただくために、十分な充電をすることを心がけましょう。

以下の状況では充電不足によりエネルギーが切れ、時計が止まる可能性が高くなります。
・時計が衣類のそでの中に隠れている
・光のあたりにくい環境での使用や保管が続く

※ 充電の際は、時計が高温にならないようにご注意ください。（作動温度範囲は－10℃～＋60℃です。）
※ 使いはじめ、または充電不足で停止していた時計を駆動させるときは、右ページの表をめやすに十分な充電をしてください。

4 充電にかかる時間のめやす　取扱説明書 P.31

以下の時間をめやすに、充電を行ってください。

照度 lx（ルクス）	光源	環境（めやす）	時計が止まっている（充電されていない）状態から フル充電まで	時計が止まっている（充電されていない）状態から 確実に1秒運針になるまで	運針している（充電している）状態で1日ぶん動かすには
700	蛍光灯	一般オフィス内	－	－	5 時間
3000	蛍光灯	30W 20cm	200 時間	5 時間	1.5 時間
1万	蛍光灯	30W　5cm	60 時間	1 時間	15 分
	太陽光	くもり			
10万	太陽光	快晴（夏の直射日光下）	24 時間	30 分	3 分

「確実に1秒運針になるまで」の数値は、止まっていた時計に光をあてて、確実に1秒運針になるまでに必要な充電時間のめやすです。
この時間まで充電しなくても1秒運針になりますが、その状態ではすぐに2秒運針になることがあります。この時間をめやすに充電してください。

※ 秒針の動きで、エネルギー残量を確認することができます。　→ 2 ご使用の前に
※ 充電に必要な時間は、モデルによって若干異なります。

5 電波を受信して時刻を合わせる　取扱説明書 P.19

■ 自動受信

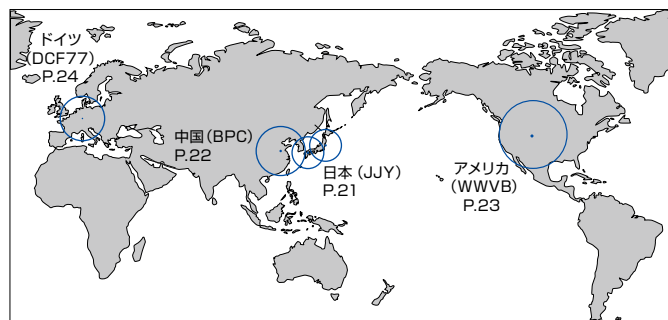
この時計は、決まった時間に自動的に電波を受信して、時刻を合わせます。午前2時前と午前4時前に行われます。
※ 受信に成功した時点で、自動受信を終了します。

・窓際など電波を受信しやすい場所に置いてください
・受信中は動かさないでください
→ 受信しやすくするために　P.25

・強制受信
自動受信以外に、いつでも任意で電波を受信することができます。
→ 強制受信のしかた　P.58

※ 時差が、受信範囲以外の地域に設定されていると、電波の受信はできません。
時差の設定を確認してください。　→ 12 時差を設定する(受信局を選択する)
※ 受信の成否は受信環境によって左右されます。　→ 8 受信しにくい環境
※ 受信範囲の外では電波の受信はできません。　→ 6 電波受信範囲のめやす
※ 受信に成功しても時刻が合わないとき　→ こんなときは：時刻、針のずれP.70

6 受信範囲のめやす　取扱説明書 P.20

この時計は、日本（2局）と中国、アメリカ、ドイツの標準電波を受信します。
時差修正機能で受信局を選択することができます。
→ 12 時差を設定する

7 受信ができているか確認する　取扱説明書 P.28

■ 受信結果表示について

最後に受信した結果（成否）を秒針が 5 秒間表示します。

1 ボタンを1回押して、離す

▶ 秒針が受信結果を表示します。

※ ボタンは先の細いもので押してください。→ P.14

※ ボタンを押し続けると、強制受信の動作に入ります。

2 受信ができているか確認する（5 秒以内）

※ 5 秒経過、または途中でボタンを押すと時刻表示に戻ります。

受信結果が Y になったときは

- 受信ができています。そのままお使いください。

※ 受信に成功しても時刻が合わないとき　→ こんなときは：時刻、針のずれ　P.70

受信結果が N になったときは

- **時計を置く場所や向きを変えて、受信させてください。**
  受信範囲内でも、条件（天候・地形・建造物・方角などの影響）により、受信できない場合があります。　→ 8 受信しにくい環境
  また、受信範囲の外では電波の受信はできません。　→ 6 受信範囲のめやす
- **時差の設定を確認して、受信させてください。**
  日本、中国、アメリカ、ドイツ以外に時差を設定すると、電波を受信できません。
  時差の設定を確認してください。　→ 12 時差を設定する
- **時間帯を変えて受信させてください。（強制受信の場合）**
  同じ場所でも時間帯によって受信環境は異なります。電波の特性により、夜間のほうがより受信しやすくなります。
  電波受信できない地域・場所でお使いのとき、またはどうしても受信がうまくいかないときは、手動で時刻を合わせてください。　→ 手動時刻合わせのしかた　P.61

8 受信しにくい環境　取扱説明書 P.26

・テレビ、冷蔵庫、エアコンなど家庭電化製品の近く
・携帯電話、パソコン、FAX など OA 機器の近く
・スチール机などの金属製の家具の上や近く

・工事現場、交通量の多い場所など、電波障害の起こるところ

・高圧線やテレビ塔、電車の架線の近く

・ビルの中、ビルの谷間や地下

・乗り物の中（自動車、電車、飛行機など）

受信のときは、このような場所を避けてください。

9 時差修正機能について（海外で使うとき）　取扱説明書 P.34

■ 時差修正機能の特長

- **目的地の時刻を表示するには、時差修正のモードで時差を設定します。**
  1 時間単位の時差がある海外の時刻を表示させることができます。
  UTC（協定世界時）を基準にして、時差を設定します。
  UTCからみた世界各地の時差は［−11時間から+13時間］です。
- **時差修正のモードでは、UTC（協定世界時）からの時差を秒針の位置で表します。**
  秒針の位置をめやすにボタンを操作して、時差を設定してください。
- **時差の設定により、電波の受信局が選択されます。**
  例：日本で使うときは【9 秒位置：東京】に設定すると、日本の電波を受信します。
  中国で使うときは【8 秒位置：北京】に設定します。
  受信可能地域以外に時差を設定すると、電波受信機能ははたらきません。

→ 12 時差を設定する
→ 11 世界の主な地域の時差一覧

<秒針の位置と時差(受信局)の見かた>

※カッコ内はUTCからの時差
※52 ～ 55秒位置に合わせると受信局がアメリカ(WWVB)に選択されます。
※0 ～ 1秒位置に合わせると受信局がドイツ（DCF77）に選択されます。

10 時差修正機能 Q&A　取扱説明書 P.35

Q：海外から日本に戻ってきたときは、自動的に日本の時刻になりますか？
A：移動しただけでは日本の時刻になりません。
日本で使う時は「時差修正機能」で日本時間に設定してください。

Q：時差修正の操作をしている間は針が止まっているので、時刻がずれてしまうのではないですか？
A：内部の回路が時刻を記憶していますので、時刻がずれることはありません。

Q：受信範囲ではない地域に時差を設定していると、電波を受信しませんが、その間の時計の精度はどうなっていますか？
A：その場合は、通常のクオーツ時計としてお使いいただけます。（平均月差± 15 秒）

Q：15 分、30 分単位の時差がある地域の時刻に合わせるにはどうすればいいですか？
A：「手動時刻合わせ」の機能をお使いください。→ 手動時刻合わせのしかた　P.61

11 世界の主な地域の時差一覧　取扱説明書 P.38

時差修正モードでは以下をめやすに時差設定してください。
※受信電波欄に記載のない時差に設定すると、電波受信の機能ははたらきません。

時差設定 秒針位置	UTC から の時差	タイムゾーン 代表都市名	受信電波
0 秒	± 0 時間	★ロンドン／UTC	DCF77
1 秒	+ 1 時間	★パリ／★ベルリン	DCF77
2 秒	+ 2 時間	★カイロ	DCF77 △
3 秒	+ 3 時間	ジッダ	—
4 秒	+ 4 時間	ドバイ	—
5 秒	+ 5 時間	カラチ	—
6 秒	+ 6 時間	ダッカ	—
7 秒	+ 7 時間	バンコク	—
8 秒	+ 8 時間	北京	BPC
9 秒	+ 9 時間	東京	JJY
10 秒	+ 10 時間	★シドニー	JJY △
11 秒	+ 11 時間	ヌーメア	—
12 秒	+ 12 時間	★ウェリントン	—
13 秒	+ 13 時間	(ウェリントンのDST)	—

時差設定 秒針位置	UTC から の時差	タイムゾーン 代表都市名	受信電波
49 秒	− 11 時間	ミッドウェー島	—
50 秒	− 10 時間	ホノルル	—
51 秒	− 9 時間	★アンカレッジ	—
52 秒	− 8 時間	★ロサンゼルス	WWVB
53 秒	− 7 時間	★デンバー	WWVB
54 秒	− 6 時間	★シカゴ	WWVB
55 秒	− 5 時間	★ニューヨーク	WWVB
56 秒	− 4 時間	★サンティアゴ	WWVB △
57 秒	− 3 時間	★リオデジャネイロ	—
58 秒	− 2 時間	(リオデジャネイロのDST)	—
59 秒	− 1 時間	★アゾレス諸島	—

★印の地域ではサマータイムが導入されています。（2014 年 1 月現在）

受信電波欄に△のついたタイムゾーンは、受信可能な地域のサマータイムで使用します。

12 時差を設定する　取扱説明書 P.36

1 ボタンを押し続けて（8 秒）秒針が反時計方向に動いたら離す

▶ 時差修正のモードに入り、現在設定されている時差で停止します。

※ ボタンは先の細いものなどを使って押してください。→ P.14

※ ボタンを押して3秒後に秒針が 0 秒位置に動くことがありますが、そのまま押し続けてください。
※ 針が動いていない状態が 1 分以上続くと自動的に時刻表示に戻ります。時刻表示に戻ったときは、操作をやりなおしてください。
※ 押す時間が短いと強制受信の動作に入ることがあります。

2 ボタンを押して、秒針を目的地の時差に合わせる

▶ ボタンを1回押すと秒針が1秒ぶん(+1時間)時計回りに動き、1時間時刻が進みます。

秒針の位置が時差を表します。
右の図を参考に合わせてください。

※ 時針が動いている間も、秒針を動かすことができます。

時差を設定することで、電波の受信局を切り替えます。受信可能地域以外では、電波受信の機能ははたらきません。

※ サマータイムの設定をする時は、目的地の時差から＋ 1 時間の時差に設定してください。

日本で使うとき	中国で使うとき	その他の地域で使うとき
9秒位置に合わせます	8秒位置に合わせます	世界の主な地域の時差一覧 → 11

※ 秒針が 13 秒（UTC から＋ 13 時間）のときにボタンを押すと、49 秒位置（UTC から− 11 時間）に移動します。

3 時針の動きが止まってから、1分間お待ちください。（時差修正モードが終了）

▶ 1 分経過後、1 秒ごとの運針に戻ります。